

オール沖縄・日本共産党衆議院議員 沖縄1区選出

あかみね政賢 国会だより

月刊 No.9

【九州沖縄ブロック事務所沖縄分室】
〒900-0016 那覇市前島3-1-17
電話.098-862-7521 FAX.098-862-7735

【国会事務所】〒100-8981 千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1107号室
電話.03-3508-7196 FAX.03-3508-3626

2024年新年を迎えて

赤嶺さんに聞く



―あけましておめでとうございませう。新年はどのようなを迎えられましたか。

元旦は4年ぶりに辺野古の浜で迎えました。オール沖縄会議共同代表の稲嶺進前名護市長や高里鈴代さん、党県議のみなさんと初日の出を拝み、辺野古新基地反対のたたかいの発展を誓い合いました。

集会はへり基地反対協の主催で、約250人が参加しました。「不当な代執行を

絶対に許さない」「地方自治と民主主義を守ろう」という熱意に燃えた挨拶が続き、大変励まされました。

―地域との交流はどうでしたか。

地元の皆さんとの年始の交流も4年ぶりで、活気あるものになりました。つきたてのあん餅をごちそうになったり、かぎやで風の演奏もありました。三線の師匠からは「国会質問見てるよ、宇栄原の誇りだよ」と激励を受けました。地元農協の新春の集いでは、「辺野古をとめてほしい」「企業献金は賄賂性がある」とい

う共産党の主張はもつともだ。こんな自民党の政治は

早く終わらせよう」という声もかけていただきました。政治的にも関係の深まった交流になりました。

―辺野古の問題では、政府が大浦湾側の工事に着手しました。

政府は県民の民意も地方自治も無視して、新基地反対で頑張る玉城デニー知事の権限を取り上げ、代執行を強行しました。しかも、工事着手は1月12日と報じられていましたが、意表を突く形で10日に前倒ししました。

政府の強権発動とだまし討ちに県民の怒りが沸騰し、12日の抗議集会は予想を超える約800人が集まりました。私は「基地のたらい回しでは絶対に解決しない。県民の団結を固めてたたかおう」と訴えました。

―「安保三文書の具体化の動きも激しさを増しています。負傷兵の輸送や攻撃を受



沖縄の学童保育所の保育料が高いと小欄でふれたら、友人からもつと詳しく知りたいと質問が寄せられた▼東京23区の保育料は、23区中17区は5000円以下。そのうち0円のところも3区ある▼友人は「子どもは学童が大好きだ」「希望する全員が入れる保育料にすべきだ」と力説する▼ところで、わが孫の通う学童保育所が公民館まつりでコマまわしをすることに。空中綱わたりもできるようになった孫は意欲満々だ。けん玉ダンスもやるらしい▼子どもの最善の利益(子どもの権利条約)が実現できる環境をつくるために、政治の責任は重いことを実感している。

この間の活動

- 西銘純恵県議事務所開きで挨拶(12月23日)
- 渡久地修県議事務所開きで挨拶。比嘉瑞己県議、湧川朝涉那覇市議と小禄駅で街頭宣伝(同24日)
- 比嘉瑞己県議と古波蔵市宮住宅前で街頭宣伝(同29日)
- 玉城武光県議事務所開きで挨拶(同30日)
- 辺野古の浜で初うくし(1月1日)



- 党豊見城市議団らと上田交差点で街頭宣伝。沖縄観光新春の集い、那覇市祝賀会、沖縄県教職員組合の新春の集いに参加(同4日)



- トマホーク来るな昼休みデモに参加。県労連旗開きで挨拶(同5日)
- 宇米原新年会、医師会祝賀会に参加(同6日)
- 辺野古ゲート前「代執行」を許さない県民集会で挨拶(同12日)
- 日本共産党第29回党大会に参加(同15日~18日)
- 瀬長美佐雄県議事務所開きで挨拶(同19日)
- 八重山群委員会の新春の集いに参加(同20日)
- 屋良とむひろ衆院議員の新春の集いに参加(同21日)
- JA沖縄小禄支店の新春の集いに参加(同24日)
- 豊中(大阪)革新懇の新春の集いで講演(同27日)

けた滑走路の修復など、沖縄が戦場になることを想定した日米共同訓練が激化しています。住民避難計画の策定や地下シェルターの設置などで、政府の役人が県内外の自治体を訪ね回っています。まるで戦争前夜のようなです。

八重山でも、沖縄本島でも、自衛隊基地の新設や拡張が目白押しです。軍事利用を拡大するための空港・港湾の整備にも着手しようとしています。危機を煽る政府に対し、「沖縄を二度と戦場にさせない」「戦争の準備で

はなく、平和の準備を」の声を大きく広げるときです。

—どんな年にしたいですか。—

憲法9条が大切にされる社会を取り戻したいと強く思っています。沖縄の平和の心を代表する国会議員として、憲法9条を守り生かすたたかひの先頭に立って頑張る決意です。

辺野古新基地も、安保三

文書も、根っこにはアメリカの戦略があります。新年から嘉手納基地でパラシュート降下訓練が繰り返されていますが、日米間の合意さえ守らない米軍に日本政府は物が言えません。アメリカ力いなり政治を打ち破るのは沖縄県民のたたかひです。島ぐるみのたたかひの発展のために頑張ります。

6月16日投票開票で、県会議員選挙が行われます。デ

二一県政を前進させるためには、日本共産党の7名全員当選、与党の安定過半数の確保が必須です。私も勝利のために全力を挙げます。



あかみね政賢 市議・国会議員35年の実績・足跡(9)

県知事選挙 新基地建設反対の強固な民意が示される

沖繩県知事選挙は、新基地建設反対の立場を貫く翁長雄志さんが圧勝、那覇市長選挙と県議補欠選挙でも勝利をおさめました。辺野古新基地建設ストップを願う県民の強い意志が示されました。政府は、選挙結果を受け、計画を撤回すべきです。



翁長雄志県知事誕生の瞬間(11月16日)

放射能で汚染された故郷を、絶対とりかえずという希望をもって頑張る福島の人々と連帯して頑張ります。

安倍政権の暴走ストップ、政治を変える絶対のチャンスです

解散・総選挙は、消費税増税、辺野古新基地建設、戦争する国づくりなど、安倍内閣の暴走政治が国民から追いつめられた結果です。翁長知事誕生で県政は変わりま

した。今度は国政の革新です。建白書勢力の勝利のために頑張ります。(『アカミネイケン国会だより』2014年11月号)

辺野古新基地建設ストップの県民総意を国民総意に広げます

12月24日、辺野古新基地建設反対をかかげたオール沖縄の4人が初登院。メディアの注目を集めました。

安倍首相は、翁長雄志知事の面談を拒否するなど、県民への敵意むき出しです。新基地建設ストップにむき、これから正念場の国会が始まります。

今年(戦後70年) 憲法改悪に反対し、平和を守るために頑張ります

日本共産党は、昨年末の総選挙で21議席に躍進、議案提案権を獲得しました。私は予算委員会、安全保障委員会、憲法審査会を担当、安倍暴走政治と正面から対決して頑張ります。(『アカミネイケン国会だより』2015年1月号)